

● 基本目標

基本目標 1

安心して暮らせる“まちづくり”

【住民生活分野】

町民が“住んで良かった”と思い、また来訪者が“住んでみたい”と思えるまちでなければ、定住が図れません。快適な日常生活を支える道路・住宅・情報通信・上下水道など生活基盤の整備・充実を図るとともに、防災対策の充実と消防・救急体制の強化を推進し、“快適で安心・安全なまちづくり”を目指します。

基本目標 4

知識を高める“まちづくり”

【教育・文化分野】

次代を担う子どもたちを育てるため、家庭・学校・地域が一体となった教育環境づくりが必要です。また、町民の学ぶ意欲を高めるため、多様な学習プログラムの開発や芸術・文化・スポーツ活動を促進する学習環境の整備と機会の拡充を進め、“生涯にわたって学べるまちづくり”を目指します。

基本目標 2

産業を育てる“まちづくり”

【産業分野】

豊かな自然環境から生まれる農業・林業・水産業などは、わが町の経済活動を支える重要な産業であります。この産業を育てるため生産基盤整備や経営体質の強化を図るとともに、消費者ニーズの高い“安心・安全なモノづくり”や加工業と連動した特産品の開発を推進します。また、商業は空き店舗の有効活用や高齢化社会に対応した商業サービスのあり方などについての検討を進めます。さらに、資源を活用した観光の振興や雇用の確保に向けた新たな産業の創出に努め、“産業と共生するまちづくり”を目指します。

基本目標 5

環境を守る“まちづくり”

【環境分野】

地球温暖化など環境問題がクローズアップされている今日、“地球にやさしい・環境を守る”取り組みが重要です。自然環境の保全対策を進めるとともに、ごみの減量・資源化の徹底と公害防止対策の充実により快適な生活環境の確保を図り、“環境にやさしいまちづくり”を目指します。

基本目標 3

生涯を支える“まちづくり”

【保健・医療・福祉分野】

高齢化社会の到来により医療・福祉体制の充実が求められております。保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供に努め、町民の“健康づくり”を推進します。また、子育て支援の拡充などによる少子化対策に取り組むとともに、町民同士が支えあうボランティア精神の醸成と活動を促進し、子どもから高齢者まで町民全員が“健康で安心して暮らせるまちづくり”を目指します。

基本目標 6

改革を進める“まちづくり”

【まちづくり・行財政分野】

町民の行政ニーズに適切に対応できる財政基盤の確立が重要です。健全な財政運営と効率的な行政運営を図るため、行財政改革と広域行政の取り組みを積極的に推進します。また、行政・民間・住民の役割を明確にした中で、協働によるまちづくりを推進するとともに、効果的な事業の選択による計画的な事業の展開を基本とする“身の丈に合った、住民協働のまちづくり”を目指します。

